

東海第二発電所 工事計画審査資料	
資料番号	工認-371 改1
提出年月日	平成30年7月13日

日本原子力発電株式会社

東海第二発電所 工事計画審査資料

その他発電用原子炉の附属施設のうち

非常用電源設備 非常用発電装置

(常設代替高圧電源装置)

(本文)

8 その他発電用原子炉の附属施設

1 非常用電源設備

2 非常用発電装置

2.3 常設代替高圧電源装置

(2) 内燃機関

イ 機関及び過給機

- ・常設

- a. 常設代替高圧電源装置内燃機関

ロ 調速装置及び非常調速装置

- a. 常設代替高圧電源装置調速装置

- b. 常設代替高圧電源装置非常調速装置

ハ 内燃機関に附属する冷却水設備

- ・常設

- a. 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ

ホ 燃料デイトンク又はサービスタンク

- ・常設

- a. 常設代替高圧電源装置燃料油サービスタンク

(4) 燃料設備

イ ポンプ

- ・常設

- a. 常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ

ロ 容器

- ・常設

- a. 軽油貯蔵タンク

ニ 主配管

- ・常設

(5) 発電機

イ 発電機

- ・常設

- a. 常設代替高圧電源装置

ロ 励磁装置

- ・常設

- a. 常設代替高圧電源装置励磁装置

ハ 保護継電装置

- a. 常設代替高圧電源装置保護継電装置

ニ 原動機との連結方法

(直結)

2.3 常設代替高圧電源装置

(2) 内燃機関に係る次の事項

イ 機関の名称，種類，出力，回転速度，燃料の種類及び使用量，個数並びに取付箇所並びに過給機の種類，出口の圧力，回転速度，個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

・常設

			変更前	変 更 後						
名 称				常設代替高圧電源装置 内燃機関						
機 関	種 類	—		4 サイクル空冷直接噴射式 16 気筒ディーゼル機関						
	出 力	kW/個		1450						
	回 転 速 度	min ⁻¹		1500						
	燃 料	種 類	—		軽油					
		使 用 量	L/h/個		397			411		
	個 数	—		6 (発電機 1 台当たり 1)						
	取 付 箇 所	系 統 名 (ライン名)	—	—	No. 1 常設代替 高圧電源装置 内燃機関	No. 2 常設代替 高圧電源装置 内燃機関	No. 3 常設代替 高圧電源装置 内燃機関	No. 4 常設代替 高圧電源装置 内燃機関	No. 5 常設代替 高圧電源装置 内燃機関	No. 6 常設代替 高圧電源装置 内燃機関
		設 置 床	—		常設代替高圧 電源装置置場 EL. 11.00 m	常設代替高圧 電源装置置場 EL. 11.00 m	常設代替高圧 電源装置置場 EL. 11.00 m	常設代替高圧 電源装置置場 EL. 11.00 m	常設代替高圧 電源装置置場 EL. 11.00 m	常設代替高圧 電源装置置場 EL. 11.00 m
		溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	—	—	—	—	—
		溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	—	—	—	—	—

(続き)

		変更前	変更後
過	種類	—	排気ガスタービン式
	出口の圧力	kPa	168.0
給	回転速度	min ⁻¹	90000
機	個数	—	24 (機関1台当たり4)
	取付箇所	—	機関と同じ
			200.0
			81000

ロ 調速装置及び非常調速装置の名称及び種類

			変更前	変 更 後	
名 称			-	常設代替高圧電源装置 調速装置	常設代替高圧電源装置 非常調速装置
種 類	-	電気式		電気式	

NT2 補② II R2

ハ 内燃機関に附属する冷却水設備の名称, 種類, 容量, 個数及び取付箇所 (常設及び可搬型の別に記載すること。)

・常設

変更前		変更後					
名称		常設代替高压電源装置 冷却水ポンプ					
種類	—	遠心式					
容量	L/min/個	1650					
個数	—	6 (機関 1 台当たり 1)					
取付箇所	系統名 (ライン名)	No. 1 常設代替高压電源装置 冷却水ポンプ	No. 2 常設代替高压電源装置 冷却水ポンプ	No. 3 常設代替高压電源装置 冷却水ポンプ	No. 4 常設代替高压電源装置 冷却水ポンプ	No. 5 常設代替高压電源装置 冷却水ポンプ	No. 6 常設代替高压電源装置 冷却水ポンプ
	設置床	常設代替高压電源装置 EL. 11.00 m	常設代替高压電源装置 EL. 11.00 m	常設代替高压電源装置 EL. 11.00 m	常設代替高压電源装置 EL. 11.00 m	常設代替高压電源装置 EL. 11.00 m	常設代替高压電源装置 EL. 11.00 m
	溢水区	—	—	—	—	—	—
	溢水防護上の 画面番号	—	—	—	—	—	—
	溢水防護上の 高さを必要とする	—	—	—	—	—	—

ホ 燃料デライタンク又はサービスタシクの名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

・常設

変更前		変更後	
名称		常設代替高压电源装置 燃料油サービスタシク	
種類	—	角形	
容量	L/個	890 以上 (890*1)	
最高使用圧力	*2	静水頭	
最高使用温度	*2	50	
寸法	た	1050*1	
	横	1480*1	
高さ	mm	640*1	
胴板	—	SS400	
底板	—	SS400	
個数	—	6 (機関 1 台当たり 1)	

(続き)

		変更後						
		変更前	No. 1 常設代替 高压電源装置 燃料油サージ スタック	No. 2 常設代替 高压電源装置 燃料油サージ スタック	No. 3 常設代替 高压電源装置 燃料油サージ スタック	No. 4 常設代替 高压電源装置 燃料油サージ スタック	No. 5 常設代替 高压電源装置 燃料油サージ スタック	No. 6 常設代替 高压電源装置 燃料油サージ スタック
取付箇所	系 (ライン名)	—	常設代替高压 電源装置	常設代替高压 電源装置	常設代替高压 電源装置	常設代替高压 電源装置	常設代替高压 電源装置	常設代替高压 電源装置
	設置床	—	常設代替高压 電源装置	常設代替高压 電源装置	常設代替高压 電源装置	常設代替高压 電源装置	常設代替高压 電源装置	常設代替高压 電源装置
	溢水防護上の 区画番号	—	EL. 11.00 m	EL. 11.00 m	EL. 11.00 m	EL. 11.00 m	EL. 11.00 m	EL. 11.00 m
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—	—	—	—	—	—	—

注記 *1：公称値を示す。

*2：重大事故等時における使用時の値を示す。

(4) 燃料設備に係る次の事項

イ ポンプの名称, 種類, 容量, 揚程又は吐出圧力, 最高使用圧力, 最高使用温度, 主要寸法, 材料, 個数及び取付箇所並びに原動機の種類, 出力, 個数及び取付箇所(常設及び可搬型の別に記載すること。)

・常設

			変更前	変 更 後	
名 称			常設代替高压電源装置燃料移送ポンプ		
ポ ン プ	種 類	—	スクリー式		
	容 量* ²	m ³ /h/個	3.02 以上 (3.02* ¹)		
	吐 出 圧 力* ²	MPa	0.30 以上 (0.30* ¹)		
	最 高 使 用 圧 力* ²	MPa	1.0		
	最 高 使 用 温 度* ²	℃	55		
	主 要 寸 法	吸 込 口 径	mm	50* ¹	
		吐 出 口 径	mm	40* ¹	
		た て	mm	220* ¹	
		横	mm	535* ¹	
		高 さ	mm	250* ¹	
	材 料	ケ ー シ ン グ	—	S25C	
	個 数	個	—	2	
	取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—	常設代替高压電源 装置燃料移送 ポンプ A 常設代替高压電源 装置燃料油ライン	常設代替高压電源 装置燃料移送 ポンプ B 常設代替高压電源 装置燃料油ライン
		設 置 床	—	常設代替高压電源装置置場 EL. 2.00 m	
溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—		
溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—		
原 動 機	種 類	—	誘導電動機		
	出 力	kW/個	2.2		
	個 数	個	2		
	取 付 箇 所	—	ポンプと同じ		

注記 *1: 公称値を示す。

*2: 重大事故等時における使用時の値を示す。

ロ 容器の名称，種類，容量，最高使用圧力，最高使用温度，主要寸法，材料，個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

以下の設備は，非常用電源設備のうち燃料設備であり，非常用発電装置（常設代替高圧電源装置）の燃料設備として本工事計画で兼用とする。

・常設

軽油貯蔵タンク

(5) 発電機に係る次の事項

イ 発電機の名称、種類、容量、主要寸法、力率、電圧、相、周波数、回転速度、結線法、冷却方法、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

・常設

名 称		変更前	変 更 後
種 類	—		常設代替高压電源装置
容 量	kVA/個		
	た		1725
	横		2453*
	高		1753*
主要寸法	mm		1572*
	mm		1965*
	mm		1090*
力 率	%		1000*
電 圧	V	—	80 (遅れ)
相	—		6600
周 波 数	Hz		3
回 転 速 度	min ⁻¹		50
結 線 法	—		1500
冷 却 方 法	—		星形
個 数	—		空気冷却
			5 (予備1)

(続き)

取付箇所		変更後					
		変更前	No. 1 常設代替 高压電源装置 常設代替高压 電源装置置場 EL. 11.00 m	No. 2 常設代替 高压電源装置 常設代替高压 電源装置置場 EL. 11.00 m	No. 3 常設代替 高压電源装置 常設代替高压 電源装置置場 EL. 11.00 m	No. 4 常設代替 高压電源装置 常設代替高压 電源装置置場 EL. 11.00 m	No. 5 常設代替 高压電源装置 常設代替高压 電源装置置場 EL. 11.00 m
系	統 名 (ライン名)	—					
設	置 床	—					
箇	溢水防護上の 区画番号	—					
所	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—					

注記 * : 公称値を示す。

ロ 励磁装置の名称, 種類, 容量, 個数及び取付箇所 (常設及び可搬型の別に記載すること。)

・常設

変更前		変更後					
名称		常設代替高压電源装置励磁装置					
種類	数量	ブラシレス方式 (PMG 付)					
容量	VA/個	1040					
個	数	6 (発電機 1 台当たり 1)					
取付箇所	系統名 (ライン名)	No. 1 常設代替高压電源装置励磁装置	No. 2 常設代替高压電源装置励磁装置	No. 3 常設代替高压電源装置励磁装置	No. 4 常設代替高压電源装置励磁装置	No. 5 常設代替高压電源装置励磁装置	No. 6 常設代替高压電源装置励磁装置
		常設代替高压電源装置置場 EL. 11.00 m	常設代替高压電源装置置場 EL. 11.00 m	常設代替高压電源装置置場 EL. 11.00 m	常設代替高压電源装置置場 EL. 11.00 m	常設代替高压電源装置置場 EL. 11.00 m	常設代替高压電源装置置場 EL. 11.00 m
		—	—	—	—	—	—
		—	—	—	—	—	—
		—	—	—	—	—	—

ハ 保護継電装置の名称及び種類

		変更前	変 更 後
名 称		—	常設代替高圧電源装置保護継電装置
種 類	—		不足電圧継電器 過電圧継電器 過電流継電器

ニ 原動機との連結方法

		変更前	変更後
連 結 方 法	—	—	直結

表1 非常用電源設備の主要設備リスト (10/10)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後				
			名称	設計基準対象施設*1		名称	設計基準対象施設*1				
				耐震重要度分類	機器クラス		設備分類	機器クラス			
非常用発電装置	窒素供給装置用電源車	燃料設備	容器	-	-	可搬型設備用軽油タンク	-	-	常設耐震/防止 常設/緩和	重大事故等 機器クラス	火力技術基準
		タンクローリ給油用10mホース	-	-	タンクローリ給油用10mホース	-	可搬/防止 可搬/緩和	SAクラス3			
		タンクローリ送油用19.5mホース	-	-	タンクローリ送油用19.5mホース	-	可搬/防止 可搬/緩和	SAクラス3			
		発電機	-	-	窒素供給装置用電源車	-	可搬/防止 可搬/緩和	-			
		励磁装置	-	-	窒素供給装置用電源車励磁装置	-	可搬/防止 可搬/緩和	-			
		保護継電装置	-	-	窒素供給装置用電源車保護継電装置	-	可搬/防止 可搬/緩和	-			
		原動機との連結方法	-	-	窒素供給装置用電源車(原動機との連結方法)*3	-	-	-			
		無停電電源装置	-	-	非常用無停電電源装置	S	-	常設耐震/防止 常設/緩和	-		
			-	-	緊急用無停電電源装置	-	-	常設耐震/防止 常設/緩和	-		
その他の電源装置	-	125V系蓄電池	-	-	可搬型整流器	-	-	可搬/防止 可搬/緩和	-		
			S	-	変更なし	-	常設耐震/防止 常設/緩和	-			
		中性子モニタ用蓄電池	S	-	変更なし	-	常設耐震/防止 常設/緩和	-			
		-	-	緊急用125V系蓄電池	-	-	常設耐震/防止 常設/緩和	-			
		-	-	緊急時対策所用125V系蓄電池	-	-	常設耐震/防止 常設/緩和	-			
-	-	逃がし安全弁用可搬型蓄電池	-	-	可搬/防止	-					

注記 *1: 表1に用いる略語の定義は「原子炉本体」の「5 原子炉本体の基本設計方針, 適用基準及び適用規格」の「表1 原子炉本体の主要設備リスト 付表1」による。
 *2: 設計基準対象施設及び重大事故等対策設備として使用する。
 *3: 重大事故等対策設備として使用する。
 *4: 本設備は記載の適正化のみ行うものであり, 手続き対象外である。
 *5: 当該配管については, 主配管に該当しないため, 記載の適正化を行う。

表1 非常用電源設備の主要設備リスト (7/10)

設備区分	系統名	変更前				変更後																	
		機器区分	名称	設計基準対象施設*1		名称	設計基準対象施設*1		重大事故等 機器クラス														
				耐震 重要度 分類	機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス															
非常用発電機装置	常設代替高圧電源装置	燃料設備	主配管	-	-	常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプB ～ 常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプB出口配管合流点	-	-	常設耐震/防止 常設/緩和	重大事故等 機器クラス	火力技術基準												
												発電機	励磁装置	-	-	常設代替高圧電源装置	-	常設代替高圧電源装置励磁装置	-	-	常設耐震/防止 常設/緩和	-	-
		保護継電装置	-	-	常設代替高圧電源装置保護継電装置	-	常設耐震/防止 常設/緩和	-	-	-	-												
		内燃機関	機関並びに過給機	-	-	緊急時対策所用発電機内燃機関	-	常設/防止 常設/緩和	-	-	火力技術基準												
		燃料設備	内燃機関に附属する冷却水設備	-	-	緊急時対策所用発電機冷却水ポンプ	-	常設/防止 常設/緩和	-	-	火力技術基準												
		燃料設備	ポンプ	-	-	緊急時対策所用発電機給油ポンプ	-	常設/防止 常設/緩和	-	-	火力技術基準												
												燃料設備	容器	-	-	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク	-	常設/防止 常設/緩和	-	-	火力技術基準		
主配管	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク2A ～ 緊急時対策所用発電機給油ポンプ2A	-	-	緊急時対策所用発電機給油ポンプ2A	-	常設/防止 常設/緩和	-	-	火力技術基準														

